

栄 さかえ小 ニュースレター

良い年をお迎えください

いつも本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。あつという間に12月も下旬となり、年の瀬を迎えようとしています。

2学期は、研究発表会、校外学習、芸術鑑賞教室、学年ごとの親子レクリエーションなど、様々な行事がありました。これらの活動を通して、子供たちは学びの楽しさや仲間と協力する喜びを実感し、一段と成長した姿を見せてくれました。特に11月に行われたつくば市主催のプレゼンテーションコンテストでは、1年生の発表が「学習成果部門」で「教育長賞」を受賞するという素晴らしい成果を収め、学校全体に大きな喜びをもたらしました。今後も、色々な場面で子供たちが活躍できるように、一緒に頑張っていきたいと思えます。

さて、明日から子供たちが楽しみにしていた冬休みに入ります。冬休みは、子供たちが一年の疲れを癒し、新しい年に向けてエネルギーを蓄える大切な期間です。その反面、長い休みの中で生活リズムが崩れることも懸念されます。規則正しい生活を心がけるとともに、ご家庭での団らんや読書など、心を豊かにする時間を持っていただければ幸いです。

また、冬はインフルエンザや感染症が流行する時期でもあります。6年生の子供たちの中には、受験を控えている児童もいると思いますので、手洗い・うがいの徹底や十分な睡眠、バランスの取れた食事を通して、健康を維持していただけますようお願いいたします。

1月からは、いよいよ今年度のまとめの時期を迎えます。子供たちが新しい目標に向かって、より一層意欲的に取り組めるよう、教職員一同、引き続き全力を尽くしてまいります。

保護者の皆様におかれましては、ご家族で心温まる年末年始をお過ごしください。そして、新年にはまた元気な子供たちの姿に会えるのを楽しみにしております。



クリスマス会



表彰式



冬休み前集会

「寝太郎物語」を観劇

12月13日（金）に、本校の芸術鑑賞教室第2弾として、演劇の鑑賞会を行いました。当日は、劇団「民話芸術座」の皆さんにお越しいただき、日本の昔話「寝太郎物語」を上演していただきました。このお話は、村人たちに怠け者と思われていた主人公が、大胆な発想と行動力で村を救うという内容で、笑いや感動が詰まった物語です。子供たちの多くは観劇が初めてということもあり、演劇が始まると、劇団の皆さんの迫力ある演技と美しい衣装、さらに効果音や照明の効果もあり、すぐに物語の世界に引き込まれていきました。そして、演劇の途中には特別な演出として、6年生の児童1人が子役としてプロの劇団員の方々に混じって出演する場面もありました。当日の朝に少しリハーサルをただけなのでかなり緊張したと思いますが、それを感じさせない堂々とした演技を見せてくれました。会場からは、自分たちの仲間が舞台上で輝く姿を目の当たりにし、嬉しそうに応援すると共に、大きな拍手が送られ、会場全体が温かい雰囲気になりました。鑑賞後は、子供たちから「主人公の行動力に感動した」「日本の昔話の良さを改めて感じた」といった感想が聞かれ、演劇を通じて多くの学びを得る機会となったようでした。

この演劇鑑賞会を通じて、子供たちは日本の文化や物語の魅力に触れるとともに、表現することの楽しさや、仲間と一緒に何かを創り上げる素晴らしさを感じることができました。今後も、こうした体験を積み重ねていくことで、子供たちの豊かな感性や創造力を育てていきたいと思えます。

また、6年生は1月に、市の事業の一環で劇団四季のミュージカル『ふたりのロッテ』を鑑賞する予定です。今日よりもさらに迫力のある公演が観られるので楽しみにしておいてほしいと思えます。

